

概要・課題

全国的に高齢化が進行しており、将来的な空き家等の増加により、まちの活力が失われていくことが懸念されています。

そこで、当市では、空き部屋を抱える高齢者のお宅に、大学生などの若者が同居し、互いに助け合って生活する新しいスタイルである京田辺ソリデール事業を実施しています。

市内には同志社大学や同志社女子大学のキャンパスがあることから、この「大学のあるまち」の特長を活かし、本事業を推進し高齢者と若者のマッチングに取り組むことで、空き家化の防止を図ります。

※ソリデールはフランス語で「連帯」という意味です。



寄附金の使途【事業費 560万円】

- 事業PRフォーラムの開催
- 参加希望者のマッチング実施
- 事業に興味がある方への相談事業
- 貸主(高齢者)への支援
- 借主(若者)1人当たり月2万円の家賃補助や同居のために必要な住宅改修への補助
- 参加者の同居サポート



【実際の同居の様子】

寄附額に応じたPR内容 ～寄附への感謝を込めて、貴社をPRします～ ☆:事業限定

【基本メニュー】市のHP、SNS(facebook)、広報紙に貴社名を掲載

【50万円～】 感謝状贈呈 + 市長と対談

制度案内WEBサイトにて貴社名を紹介 ☆

市長からのメッセージ

参加した大学生から、「長年京田辺に住んでいる高齢者から、知らなかったまちの魅力を聞けて楽しい」と好評いただいているこの事業を推進することにより、若者に本市の良さを知ってもらい、若者の定住促進にもつなげたいとも考えています。
温かいご支援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

京田辺市長 上村 崇

【お問い合わせ先】京都府 京田辺市 企画政策部 企画調整室

TEL:0774-64-1310 E-mail:kikaku@city.kyotanabe.lg.jp